

# ある町の天気相談所

Vol.60  
2022.12.2

令和4年12月号



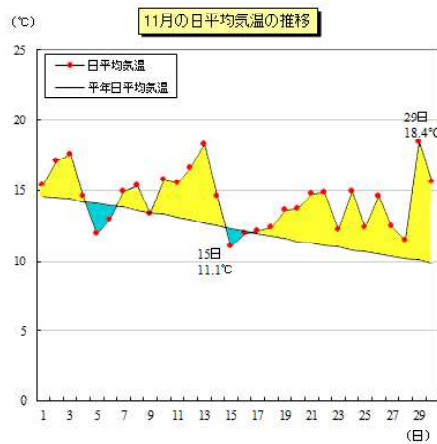
## 皆既月食

11月8日、皆既月食が観測できました。18時9分から欠け始め、19時16分から20時42分にかけて皆既月食となり、21時49分にかけて月食が続きました（時間は国立天文台）写真は市役所屋上から皆既月食前の部分的に欠けた状態の月です。



## 11月の気候

11月は高気圧と低気圧が交互に通過し、周期的に天気が変わりました。気温は特別高い日はありませんでしたが、全体的に高い日が多く、月平均気温は14.3℃と平年よりかなり高く、11月の平均気温として、過去最も高くなりました。前半は晴れの日が、後半は雨の日が多く、月合計降水量は75ミリ、月合計日照時間は158.9時間とともに平年並みでした。



## 1カ月予報(気象庁発表)

12月は、寒気の影響を受けにくく、前半は晴れの日が少ないですが、後半は平年同様晴れの日が多くなる見込みで、気温は平年より「高い」。降水量及び日照時間はともに、「ほぼ平年並み」になる見込みです。

## ホームページ5

今回は、「詳細な天気予報」のページの紹介です。このページは以前のホームページでの天気予報のページと同じく、市役所における天気予報です。トップページよりも詳細な情報を掲載しています。まず、天気マークの天気予報があります。これは、トップページと同じものです。

今日の天気の部分の最高気温と最低気温の表示ですが、整数の時と小数点一位まで表示している時の2種類あります。整数の時は予報、小数点まである場合は観測した実況で、朝9時発表の予報では、最低気温が小数点の表示になっており、朝までに観測した最低気温です。16時の予報では、朝の最低気温と日中の最高気温になります。今日と明日の天気の気温の予想は、朝(0時~9時)の最低気温と、日中(9時から18時)の最高気温ですので、実況の表示もその時間に合わせています。明日の気温が、今日とどの程度違うのか参考にお使いください。なお、明後日の予報は1日の最低気温と最高気温となります。

## 天気用語の基礎知識 強風注意報

「強風注意報」は、強風により災害の恐れがあるときに発表される。風により重大な災害が発生するおそれがあるときは、「暴風警報」が発表され「暴風特別警報」もある。日立市においては、陸上で12m/s以上、海上で15m/s以上の平均風速が予想されたときに「強風注意報」が、陸上で20m/s、海上で25m/s以上が予想される際は「暴風警報」が発表される。

## ………神峰の山から………

皆既月食ですが、前回日本でみられたのは、2021年5月26日でしたが、この時は雲が広がっており、市役所屋上からは見る事ができませんでした。今回は、皆既月食の間も長いことから見られる可能性が高いと、写真撮影に挑戦しました。しかし、筆者が持つており資料では肉眼で見ているようにとることができませんでした(筆者の腕のせいかもしれませんが)。皆既月食時の赤黒い赤銅色と言われるものが綺麗に撮影できればよかったです。次回2025年の月食時までにはできるようにしたいと思います。

機器をそろえるか、腕を磨くか、どちらも必要かもしれません。